

## マネーロンダリング・金融犯罪対策への取り組み強化について

平素より JA 木曾の事業運営に対し、温かいご支援とご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。近頃、様々な金融犯罪が発生しその手法や手口も巧妙かつ高度になってきております。特殊詐欺被害も増加し心配に感じておられる組合員・地域の皆様も多いのではないかと思います。

こうした犯罪でだまし取られた財産は、犯罪者の利益となるだけでなく、テロ資金となって組合員・地域の皆さまの安全を脅かすおそれがあります。そのため、マネーロンダリングおよびテロ資金供与対策は国際的に金融機関が取り組まなければならない課題として重要性が高まっています。

当組合では、金融機関としての信頼性を確保するため、そして、お客様の大切な財産を金融犯罪からお守りするために、マネロン・金融犯罪対策の取り組みを重要な経営課題と位置づけ一層力を入れて取り組んでまいります。取り組み内容としては「口座開設時審査の厳格化」「高額な出金・振込取引にかかる目的の確認」「インターネットバンキングのご利用制限」「ATMのご利用制限」などの対策を強化しております。

役員一同、マネロン対策・金融犯罪対策が組合内で徹底されるよう陣頭に立ち、組合員・地域の皆さまに安心してJA木曾を利用いただけるよう取り組んでまいりますので、引き続き、ご理解・ご協力を賜りますようお願い申し上げます。

令和8年3月

木曾農業協同組合

代表理事組合長 亀子 宗樹